



あさなえ学園学校保健安全委員会

2月2日(木)浅江小学校を会場に、あさなえ学園学校保健安全委員会が開催されました。この会は、これまで浅江小、浅江中がそれぞれに開催していた各学校の学校保健安全委員会を、あさなえ学園としてひとくくりにしたものです。

浅江小・浅江中ではこれまでも授業や行事等で両者の連携を積極的に進めているところですが、養護教諭の間でも、子どもたちの健康等についても、積極的に情報交換を行っています。そんな中、学校保健安全委員会について、「より教育効果を発揮するための方法は？」や「充実した取組にするためには？」について意見交換する中、合同開催の方向性が見いだされ、この度実現しました。

この度の会では、特にワークショップが充実していました。「健康安全づくりについて～今後取り組みたいこと～」をテーマに、小中学生、保護者、地域の方、専門家が自由に発言するワークショップです。

これを上手にファシリテートしたのは、なんと6名の中学生です。

6名は自分たちで「会をどのように進めたら良いか」を事前に打ち合わせした上で、話し合いが明るい雰囲気になるように工夫をしたり、皆の発言の要点をまとめたりしました。



そして、さらに「すごい!」と思った

のが、日頃から学校に来て下さっている地域の方々です。ファシリテーターの中学生が困った時に、間髪入れずに助け船を出す発言をしてくださっていました。日頃から、子どもたちを見て知っているからこそできるサポートです。まさに、これが「地域とともにある浅江中学校」の神髄だと思います。

【参加いただいた方の感想から】

以下は、この会に参加いただいた方に「一番印象に残ったことは何ですか?」とたずねた際のコメントです(一部抜粋)。

- 生徒さんがすごくしっかりしていて驚きました。
- 子どもたちは、いろいろな知識をもって考えているんだと思いました。
- 中学生のファシリテート
- 中学生が素晴らしい。
- 中学生のリーダーシップです。
- 中学生のまとめる能力
- 中学生がとても立派にグループ協議を進めてくれたこと。
- 小中学生がしっかり自分の意見が言えていることが一番印象に残っています。各学校に帰って、いろいろ伝えてくれそうです!!
- 小学生の頃から知っている子が、中学生になってとてもしっかりしていたのが、とても嬉しかったです。



学校保健安全委員会に参加した中学生6名(保健委員長・副委員長、体育委員長・副委員長、給食委員長・副委員長)と小学生7名(保健委員会、運動委員会、給食委員会の代表)です。